

県内のコンバージョン 実例紹介

～ 弘前市立百石町展示館 ～

報告 2



弘前市立百石町展示館

- ❁ 用途変更内容
 - 銀行
 - 文化活動支援集会施設
- ❁ 所在地
 - 弘前市大字百石町 3 - 2



もともとは呉服店



現在の様子

弘前市立百石町展示館

❁ 建物の歴史

明治 16年 「角三」呉服店として新築

大正 6年 津軽銀行が買い取り

昭和 18年 青森銀行に合併

平成 13年 弘前市が寄贈を受ける

平成 14年 弘前市有形文化財に指定
展示館へ改修

平成 16年 4月 開館（弘前市直営）

平成 18年 4月 指定管理者へ委託予定



◀ BEFORE

正面左手

AFTER ▶

外壁の漆喰
塗り替え





◀ BEFORE

正面右手

AFTER ▶





◀ BEFORE

正面出入口

AFTER ▶

風除室を撤去





◀ BEFORE

正面右手

AFTER ▶

ATMコーナー
を撤去





◀ BEFORE

西側外部

AFTER ▶

右側を増築
(EV含む)





◀ BEFORE

営業室

AFTER ▶

展示室

天井・壁・床改修



休憩コーナー

▼ AFTER



▲ BEFORE

客溜まり





◀ BEFORE

客溜まりから
営業室をみる

AFTER ▶

休憩コーナーから
展示室をみる





◀ BEFORE

土蔵

AFTER ▶

喫茶コーナー
壁・床改修





◀ BEFORE

会議室

AFTER ▶

展示室 2
天井・壁・床改修



百石町展示館の特徴

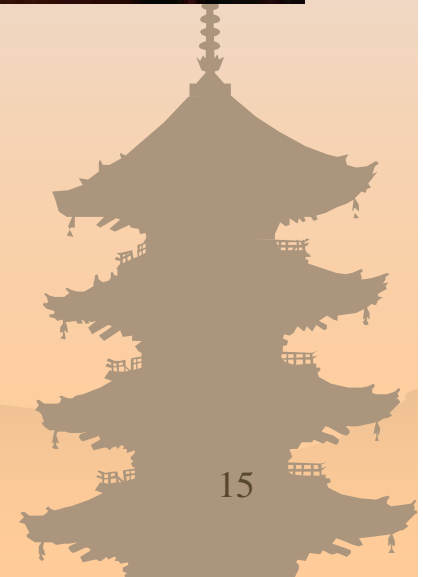


- ❁ 市内最古の洋風木造建築物



百石町展示館の特徴

- ❁ 美術展示や音楽演奏の発表、鑑賞の場



百石町展示館の特徴

- ❁ 喫茶コーナーではアルコール類の提供も



- ❁ 中心市街地活性化にも期待



百石町展示館の整備過程

- ❁ 市内の芸術団体、市民団体によるワークショップの意見を取り入れ、

「市民の文化活動を支援する施設」

「人々が集う施設」

「文化財としての特性を活かした施設」

を建物の性格として位置付け

百石町展示館の整備費用

❁ 土地、建物取得

土地取得 約 2 7 8 百万円

建物取得 寄贈による

❁ 平成14～15年度改修工事実施

建物改修工事 約 2 4 4 百万円

屋外整備工事 約 4 3 百万円



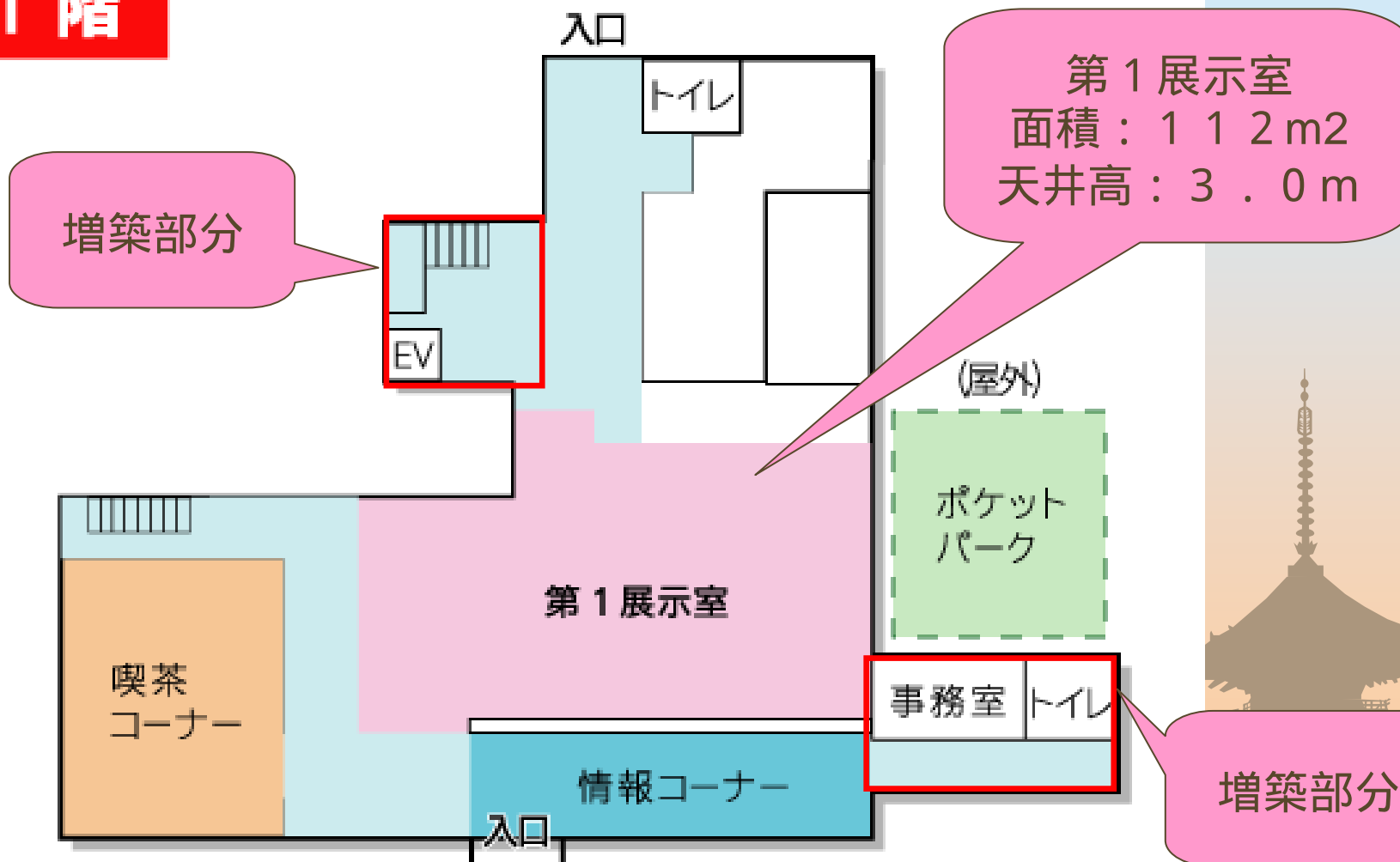
百石町展示館配置図

敷地面積：2,171.36m²
延床面積：779.00m²
木造（一部RC、S）2階建て



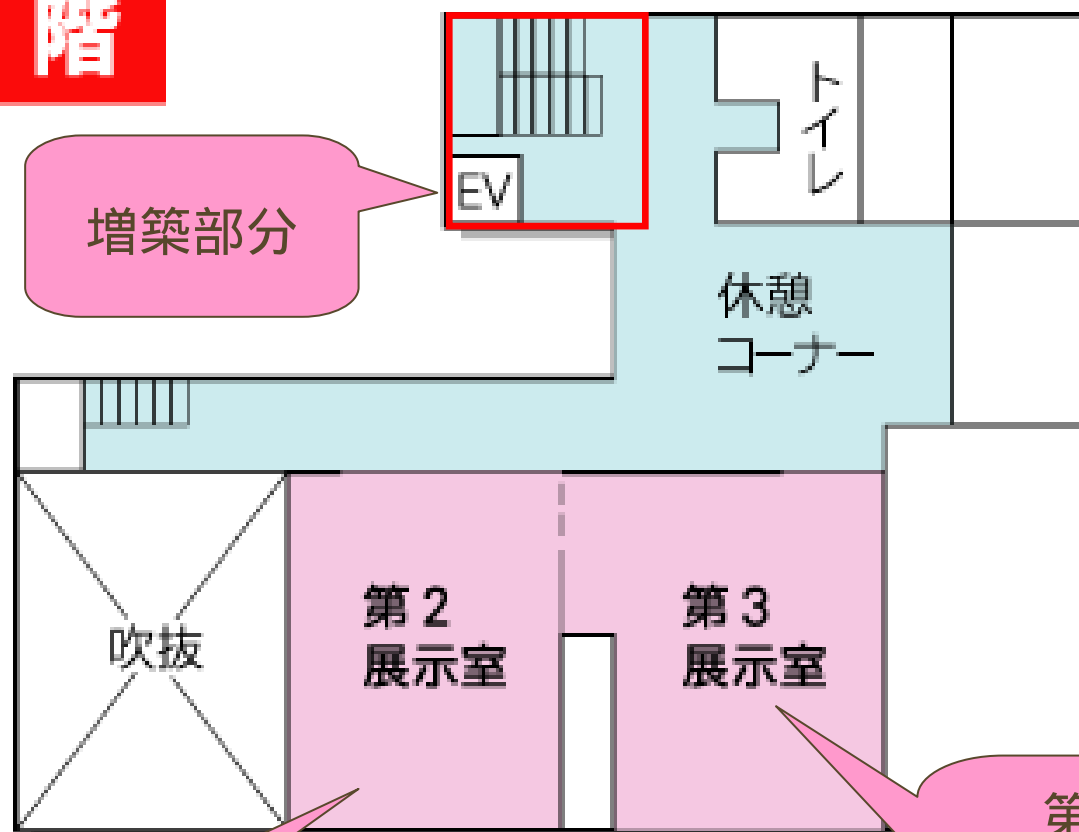
百石町展示館1階平面図

1階



百石町展示館2階平面図

2階



増築部分

第2展示室
面積：4.5 m²
天井高：2.5 m

第3展示室
面積：4.0 m²
天井高：2.4 m

参考資料など

百石町展示館HP：

<http://www.hi-it.net/~hyakkoku/>

地域再生リニューアルアイデア事例集2005：

<http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/info/online-book/renewal2005/HTML/index.html>

施設所管：
弘前市教育委員会
生涯学習課

